



山西小学校便り



運動場北側に防災倉庫が設置され、新たな屋外トイレ建設が行われています。

令和2年10月28日(水) no.30 文責：上田

学校評価（保護者）アンケートにご協力を

26日(月)、学校評価(保護者)アンケートをメール回答にてお願いしました。回答はお済でしょうか。本校ではこれまで学年末に保護者や児童、教職員の学校評価アンケートを実施してきましたが、今年度は10月と2月に保護者アンケートを実施することとしました。アンケートの目的は、学校教育目標の達成状況を測り、年度後半の教育活動の充実を図るためです。率直なご意見等を寄せていただきますようお願いいたします。

なお、回答に際していくつか注意いただくことがあります。

- アンケートを通じて学校と家庭との連携を図るため児童名を記名いただくこととしました。個別の対応を要する場合には学校から連絡を行い、詳細をお尋ねします。
- 本来であれば複数の児童が在籍するご家庭については、児童一人一人について回答いただくべきとも考えますが、今回は総じて評価いただくこととしました。回答いただく際、兄弟姉妹の誰かに気になる事柄等がある場合には、自由記述欄にその内容を記入ください。
- 回答・集計後は、PTA役員会や学校運営協議会等の場で結果を報告の上、改善への取組を検討します。また、12月を目途にPTA全体会でも結果報告並びに今後の取組について周知します。
- 児童の実態については、これまでの「心と体の振り返りシート」や12月上旬予定の県学力調査(質問紙調査)等も参照して本アンケートとの関連を考察します。

今回の保護者アンケートの回答メ切は11月2日(月)となっています。

コロナ「**厳戒警報**」の新設、**受診体制の変更**へ

熊本県・熊本市の新型コロナウイルス感染症に係るリスクレベルが、現行の5段階から6段階に改められました。新設されたリスクレベル 5「**厳戒警報**」は、複数の大規模クラスターの発生を想定したもので、自粛要請などの行動制限についてはリスクレベル5の場合のみ地域を限定して求められることになりました。また、インフルエンザの同時流行に備え、発熱等のある場合の受診体制として、新型コロナウイルス感染症が疑われる発熱等がある場合には、近くの病院等に電話相談か、県指定医療機関あるいは県受診案内センターに連絡することになります。裏面に改訂された県リスクレベル・対策(要請の目安など)を掲載しますので参照ください。

ご家庭にはこれまで通り、家族も含めた発熱による感染様症状がある場合、家族の職場での新型コロナウイルス感染症の発生や家族が濃厚接触者となった場合の学校への連絡を確実にお願いします。

熊本県リスクレベル（令和2年10月改定）

【目的】 患者数が増加に転じるタイミングを早期に捉え、警戒を発する基準を設定することで、感染拡大防止に向けた対策の徹底や県民への早期の警戒を呼び掛ける。

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付けられるか、また、具体的な対策は本県あるいは全国の感染状況及びその傾向（拡大・縮小）を踏まえ、実施する地域やその内容も含め、総合的に判断する。

リスクレベル	県の判断基準	対策の考え方・方向性	想定状況
レベル5 厳戒警報	県内で ①新規感染者 150名以上 かつ ②病床利用率 25%以上 等	<ul style="list-style-type: none"> 重症者、ハイリスク者の救命を最優先とした入院調整。 大規模クラスターや感染拡大の確実な封じ込めのための体制整備、検査実施等。 メリハリを利かせた接触機会の軽減のため、強い制限を要請。 	複数の大規模クラスターの発生
レベル4 特別警報	県内で ①新規感染者 50名以上 かつ ②リンク無し感染者 25名以上	<ul style="list-style-type: none"> 地域でのクラスター発生及びクラスター連鎖の予防のため、保健所への人的支援及び幅広い検査、原因施設への指導等を行う。 メリハリを利かせ、これまでクラスターが発生した施設等から順に感染拡大防止対策の強化を要請。 	感染の更なる拡大と、クラスターの散発/連鎖
レベル3 警報	県内で ①新規感染者 30名以上 又は ②リンク無し感染者 15名以上	<ul style="list-style-type: none"> 地域でのクラスター発生を予防するため、感染増加の原因に着目し、優先順位を付け、特にハイリスクなところから感染防止対策の強化を図る。 	感染の拡大と、小規模クラスターの発生
レベル2 警戒	県内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	<ul style="list-style-type: none"> 新しい生活様式や、基本的な感染防止対策の徹底を啓発 	
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②県内では新規感染者が未発生		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な対策を啓発 	

※これ以上の爆発的な感染拡大や、国が緊急事態宣言を行う場合の対応は、状況に応じ、更に強い措置を検討する。

※これまでの感染防止対策の経験を踏まえ、メリハリを利かせた対策を行うことを基本とする。

※国の分科会が示した6指標によるステージ分類についても、参考指標とし、毎週公表する。

※今後の感染状況等の最新の知見に合わせ、必要に応じて改定を検討する。

各レベルにおける県の具体的対策と県民への要請の目安

- ・下表は目安で、対策は、感染の様態を見極め、「対策の考え方・方向性」に沿って、原則としてレベル発表時に合わせて発表します。
- ・対策を実施する地域は毎回検討しますが、特に県民に負担をかける太字の対策は、要請する地域を十分に検討します。
- ・通時意識者への相談等を行い、戦略的に感染を抑え込む対策を実施します。

リスクレベル	対策の考え方・方向性	具体的対策の目安
レベル5 厳戒警報	<ul style="list-style-type: none"> 重症者、ハイリスク者の救命を最優先とした入院調整。 大規模クラスターや感染拡大の確実な封じ込めのための体制整備、検査実施等。 メリハリを利かせた接触機会の軽減のため、強い制限を要請。 	レベル4に加え 【対策】 <ul style="list-style-type: none"> 医療提供体制維持のための救命を最優先とした入院調整等 クラスター周辺への幅広いPCR検査の更なる拡大及び検査動員 【要請】 <ul style="list-style-type: none"> 不要不急の県境を越えた移動自粛を要請 催事開催や県有施設利用への制限を要請（人数制限等） 大人数での会食の自粛を要請 感染防止対策が不十分な事業者、施設等の休業を要請/時間短縮営業協力依頼等
レベル4 特別警報	<ul style="list-style-type: none"> 地域でのクラスター発生及びクラスター連鎖の予防のため、保健所の体制強化及び幅広い検査、原因施設への指導等を行う。 メリハリを利かせ、これまでクラスターが発生した施設等から順に感染拡大防止対策の強化を要請。 	レベル3に加え 【対策】 <ul style="list-style-type: none"> 保健所機能維持のための体制強化 クラスター周辺への幅広いPCR検査の実施、事業者や施設等への指導等を実施 【要請】 <ul style="list-style-type: none"> 感染拡大の原因や、施設等に着眼し、事業者や施設等にメリハリを利かせ感染防止対策強化を要請
レベル3 警報	<ul style="list-style-type: none"> 地域でのクラスター発生を予防するため、感染増加の原因に着目し、優先順位を付け、特にハイリスクなところから感染防止対策の強化を図る。 	レベル2に加え 【対策】 <ul style="list-style-type: none"> 有症状者及び接触者等へのPCR検査の積極的な勧奨 県有施設の感染防止対策の点検 【要請】 <ul style="list-style-type: none"> 年代・属性ごとの適切な行動の実施を要請 - 中年層：職場での感染予防徹底 - 若者層：クラブ活動等における感染予防徹底 規模や業種に応じた事業者、施設等への対策強化を要請
レベル2 警戒	<ul style="list-style-type: none"> 新しい生活様式や、基本的な感染防止対策の徹底を啓発 	【対策】 <ul style="list-style-type: none"> 感染者の接触者等へのPCR検査の弾力的運用 感染防止対策を実施している店舗の利用勧奨 県有施設の感染防止対策徹底 施設、事業者等への感染防止対策指導等 【要請】 <ul style="list-style-type: none"> 感染が拡大している地域との県境を越えた移動は慎重な判断を要請 基本的な感染防止対策の強化を要請 高齢者等、重症化リスクの高い者への感染防止対策の徹底を要請 介護労働者・医療機関従事者等への感染防止対策の徹底を要請 接触確認アプリ「COCOA」の周知及び普及促進の更なる強化を要請 家庭内での感染防止対策の徹底を要請 テレワーク等の更なる推進を要請
レベル1 注意		
レベル0 平常	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な対策を啓発 	【要請】 <ul style="list-style-type: none"> 新しい生活様式の実践を要請 接触確認アプリ「COCOA」の導入促進を要請

※県外への宿泊を伴う6年生の修学旅行についても新たな実施ガイドラインの検討を行っています。